

大学番号：国008

意見伺い

[平成30年度 収容定員の総数の増加]

計画の区分：大学の収容定員に係る学則変更

弘前大学 医学部医学科

収容定員に係る学則変更を行った大学の履行状況報告書

国立大学法人 弘前大学
平成30年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名	学長戦略室
職名・氏名	<small>キカクチョウセイク</small> 企画調整役 <small>イシド ヤ マサミ</small> 石戸谷 昌実
電話番号	0172-39-3838
（夜間）	0172-39-3838
F A X	0172-39-3499
e-mail	jmgaku@hirosaki-u.ac.jp

(注) 1 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
①医学部医学科	
2. AC調査学部等を含む大学等の状況	3
3. 留意事項等に対する履行状況等	6

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 弘前大学

(2) 大学名

弘前大学

(3) 大学の位置

〒036-8562

青森県弘前市大字在府町5番地

(〒036-8560 青森県弘前市大字文京町1番地)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	
学長	(サトウ ケイ) 佐藤 敬 (平成24年2月)		
学部長	(ワカバヤシ コウイチ) 若林 孝一 (平成28年2月)		
学科長等	(ワカバヤシ コウイチ) 若林 孝一 (平成28年2月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。
・対象学部等が複数の場合には、それぞれ記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の 名称(学位)	設置時の計画								定員変更年度	備考				
	修業年限	入学定員		編入学定員		収容定員								
		変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後							
医学部 医学科 学士(医学)	6年	97人	112人	20人	20人	634人	664人	平成30年度						
区分	対象年度	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平均入学定員 超過率
		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
A 入学定員		107人 (20) [若干名]	—	112人 (20) [若干名]	—	112人 (20) [若干名]	—	112人 (20) [若干名]	—	112人 (20) [若干名]	—	112人 (20) [若干名]	—	1.00 倍
志願者数		1,016 (—) [1]	— (342) [—]	1,029 (—) [1]	— (318) [—]	995 (314) [4]	— (—) [—]	1,079 (348) [—]	— (—) [—]	620 (105) [1]	— (—) [—]	639 (111) [—]	— (—) [—]	
受験者数		917 (—) [1]	— (324) [—]	911 (—) [1]	— (303) [—]	875 (291) [4]	— (—) [—]	964 (312) [—]	— (—) [—]	549 (99) [1]	— (—) [—]	566 (107) [—]	— (—) [—]	
合格者数		108 (—) [1]	— (20) [—]	113 (—) [1]	— (20) [—]	112 (20) [0]	— (—) [—]	112 (20) [—]	— (—) [—]	112 (20) [0]	— (—) [—]	112 (20) [—]	— (—) [—]	
B 入学者数		108 (—) [1]	— (20) [—]	113 (—) [1]	— (20) [—]	112 (20) [0]	— (—) [—]	112 (20) [—]	— (—) [—]	112 (20) [0]	— (—) [—]	112 (20) [—]	— (—) [—]	
入学定員超過率 B/A		1.00		1.00		1.00		1.00		1.00		1.00		

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は、平成30年度定員変更の4年制の学科の場合ですが、変更年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 ・ 認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
 ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には、編入学の状況について**外数**で記入してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、標準修業年限における入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。
 ・ 対象学部等が複数の場合には、上記の表を学科ごとに作成してください。

2 AC調査学部等を含む大学等の状況

大学の名称	弘前大学											備考		
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	入学定員超過率						平均 入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設年度	
					H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度				
《AC対象学部等》	年	人	年次 人	人	倍	倍	倍	倍	倍	倍	倍	年度	年度	
【学部】														
医学部														
医学科	6	112	2年次 20	664	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	平成30	昭和24	
人文社会科学部														
文化創生課程	4	110	0	330	-	-	-	1.03	1.02	1.03	1.03	平成28	平成28	
社会経営課程	4	155	0	465	-	-	-	1.05	1.01	1.03	1.03	平成28	平成28	
理工学部														
数物科学科	4	78	3年次 2	236	-	-	-	1.02	1.00	1.05	1.02	平成28	平成28	
物質創成化学科	4	52	3年次 1	203	-	-	1.04	1.00	1.00	1.01	1.01	平成28	平成18	平成28年度入学 定員増(6人)
地球環境防災学科	4	65	3年次 2	197	-	-	-	1.01	1.01	1.03	1.02	平成28	平成28	
電子情報工学科	4	55	3年次 2	225	-	-	1.00	1.01	1.07	1.07	1.04	平成28	平成18	平成28年度入学 定員減(△3人)
機械科学科	4	80	3年次 2	242	-	-	-	1.02	1.01	1.01	1.01	平成28	平成28	
自然エネルギー学科	4	30	3年次 1	91	-	-	-	1.06	1.00	1.10	1.05	平成28	平成28	
農学生命科学部														
生物学科	4	40	0	160	-	-	1.02	1.00	1.02	1.00	1.01	平成28	平成20	
分子生命科学科	4	40	0	160	-	-	1.00	1.00	1.02	1.05	1.02	平成28	平成20	
食料資源学科	4	55	0	165	-	-	-	1.00	1.01	1.00	1.00	平成28	平成28	
国際園芸農学科	4	50	0	150	-	-	-	1.00	1.02	1.02	1.01	平成28	平成28	
地域環境工学科	4	30	0	120	-	-	1.00	1.00	1.03	1.10	1.03	平成28	平成20	
【大学院】														
教育学研究科														
(専門職学位課程)														
教職実践専攻	2	16	0	32	-	-	-	-	1.12	0.81	0.97	平成29	平成29	

《その他の学部等》														
【学部】														
人文学部														
人間文化課程	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成17	} 平成28年度より学生募集停止
現代社会課程	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成17	
経済経営課程	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成17	
教育学部														
学校教育教員養成課程	4	150	0	595	-	-	1.00	1.03	1.06	1.02	1.03	-	平成12	平成28年度入学定員増(5人)
養護教諭養成課程	4	20	0	85	-	-	1.04	1.05	1.00	1.00	1.02	-	平成12	平成28年度入学定員減(△5人)
生涯教育課程	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成12	平成28年度より学生募集停止
医学部														
保健学科	4	200	3年次 30	860	-	-	1.00	1.01	1.02	1.02	1.01	-	平成12	
理工学部														
数理科学科	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成18	} 平成28年度より学生募集停止
物理科学科	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成18	
地球環境学科	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成18	
知能機械工学科	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成18	
農学生命科学部														
生物資源学科	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成20	} 平成28年度より学生募集停止
園芸農学科	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成20	
【大学院】														
人文社会科学研究科														
(修士課程)														
文化科学専攻	2	10	0	20	-	-	-	-	1.50	0.70	1.10	-	平成11	
応用社会科学専攻	2	6	0	12	-	-	-	-	0.83	1.00	0.92	-	平成11	
教育学研究科														
(修士課程)														
学校教育専攻	2	16	0	32	-	-	-	-	1.31	1.18	1.25	-	平成6	平成29年度入学定員増(10人)
教科教育専攻	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成6	} 平成29年度より学生募集停止
養護教育専攻	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	平成14	

医学研究科																
(博士課程)																
医科学専攻	4	60	0	230	-	-	0.96	1.05	0.98	0.68	0.92	-	平成16	平成28年度入学 定員増(10人)		
保健学研究科																
(博士前期課程)																
保健学専攻	2	30	0	60	-	-	-	-	1.06	1.06	1.06	-	平成19			
(博士後期課程)																
保健学専攻	3	12	0	36	-	-	-	1.00	0.83	1.16	1.00	-	平成19	平成28年度入学 定員増(3人)		
理工学研究科																
(博士前期課程)																
理工学専攻	2	120	0	240	-	-	-	-	0.90	0.82	0.86	-	平成22			
(博士後期課程)																
機能創成科学専攻	3	6	0	18	-	-	-	0.50	0.33	0.66	0.50	-	平成16	平成28年度入学 定員増(2人)		
安全システム工学専攻	3	6	0	18	-	-	-	0.83	1.83	0.66	1.11	-	平成16	平成28年度入学 定員増(2人)		
農学生命科学研究科																
(修士課程)																
農学生命科学専攻	2	60	0	120	-	-	-	-	0.83	0.80	0.82	-	平成24			
地域社会研究科																
(博士課程)																
地域社会専攻	3	6	0	18	-	-	-	1.16	1.50	1.16	1.27	-	平成14			

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(A・C対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・A・C対象学部等については, 必ず記入するとともに, 下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

3 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項につ いての実施計画
<p>認可時 (平成29年4月)</p>	<p>【教育学研究科 教職実践専攻】</p> <p>1. 設置の趣旨・目的が活かされるよう、設置計画を確実に履行すること。また、学術の理論及び応用を教授研究するという大学院の目的、さらに教育委員会等と連携を図り、理論と実践を融合し、高度な実践力・応用力を備えた教員の養成のための教育を実施するという教職大学院の目的に照らし、教育目標と、その評価の基準・方法の明確化を図りつつ、開設時から充実した教育研究活動を行うことはもとより、その水準を一層向上させるよう努めること。</p>	<p style="text-align: center;">留意事項</p> <p>1. 設置の趣旨・目的等が活かされるよう、設置計画に沿って準備を進めた。 平成28年度は、教職大学院専任教員及び事務方による教職大学院準備室会議を4月以降、原則、週1回開催し、設置の趣旨・目的の確認から始め、各項目の具体化に向けて協議を重ね、設置の準備に当たった。 また、専任教員4名が、6月に山梨大学教職大学院の授業及び実習を視察し、開校時への準備を進めた。さらに、教職大学院協会の研究集会や各教職大学院で開催されるフォーラムに専任教員6名が分担して参加し、情報収集を行った。 平成29年度に就任する8名の専任教員とは、教育学部長と教職大学院準備室長が個別に1～2回面談を行い、設置の趣旨・目的の共有を図った。 教育委員会との協議については、青森県教育委員会とは、青森県教育委員会教職大学院担当者及び青森県教育センター担当者と教職大学院準備室長及び準備室県教委担当者が、4月から月1回程度会議を行い、教育内容及び実習等の連携協力について協議を重ね、開設時に授業や実習等がスムーズに進むよう準備を重ねた。また弘前市教育委員会とは、実習担当教員が弘前市教育委員会に月1回程度出向き、関係者に実習についての説明と連携協力についての具体策を協議した。さらに、実習担当教員が連携協力校に出向き、開校時に実習が滞りなく行える様に調整を行った。 平成29年度に入り、専任教員の会議である大学院教育学研究科教職実践専攻会議を30回及びFD活動を13回開催し、授業、実習等のポートフォリオの形式と評価、教育実践研究科目の実施方法、教職大学院の運営等について協議を行った。さらに、学生による授業評価アンケートの結果からの授業・実習の省察・改善、授業公開及びその協議、学生懇談会を行い教育効果・教育成果の向上のために取り組んだ。 平成30年度も、専任教員の会議である大学院教育学研究科教職実践専攻会議を月2回及びFD活動を13回開催し、授業、実習等のポートフォリオの形式と評価、教育実践研究科目の実施方法、教職大学院の運営等について協議を行う予定である。さらに、FD活動において学生による授業評価アンケートの結果からの授業・実習の省察・改善、授業公開及びその協議、学生懇談会を行い教育効果・教育成果の向上のために取り組みを続ける。 (30)</p>	<p>履行済</p>

(注) ・ 「認可時」には、認可時に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。

- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、**当該大学に付された意見を**全て記入するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）